

第14回 関西 Trans-Radial Intervention 研究会

Live Demonstration IN KYOTO

日時：平成24年9月1日(土) 9:00~17:00

会場：京都第三赤十字病院 C棟6階会議室

共催：関西Trans-Radial Intervention研究会
アステラス製薬(株) / トーアエイヨー(株)
日本ベーリンガーインゲルハイム(株) / ファイザー(株)

ご挨拶

関西Trans-Radial Intervention研究会も第14回を迎えることとなりました。Radial approachを学ぶところからスタートしましたが、日常のインターベンションをレベルアップする目的へと変わってきました。またいつか命名も変更したいと思っておりますが、その際もよろしくお願い申し上げます。

さて、最近のライブでは海外も含めて、FFRを非常に大きなテーマとしていることがわかります。色々な場面でFFRを計測したらというコメントや、実際に計測された数値からどのようにするかという討議が聞かれます。我々のライブはFFRガイドPCIをいち早く取り上げてきましたが、FFRに誤解がないよう、皆様が疑問に思うことなど討議できればと思っています。また、DPCの改訂により、診断検査においてもFFRの計測が可能となりました。FFRと他のモダリティをどのように用いて、より良い診療につなげるかは重要な問題です。我々の施設でもプレッシャーガイドワイヤーの使用本数は増えていますが、全国的にあまり爆発的な使用増加は医療経済を破綻します。2年後には見直されるとのことで、適切な使用により患者へのメリットを最大限に増やすことが極めて大切です。

血管内視鏡は1980年代後半にMizunoらにより原型が開発された後、技術革新により柔軟化かつ細径化したカテーテルに改良され、現在は血管内腔径1.5 mm 程度の比較的末梢の冠動脈の観察も可能となっています。血管内視鏡の特徴は血管内腔面をフルカラー、高解像度、3次元の直視に近い画像として捉え、肉眼的病理診断を可能にするという点であります。薬剤溶出性ステント(DES) 植え込み後の内皮化の遷延については、経時的な血管内視鏡所見に基づき本邦から明らかにされています。今回関西ろうさい病院の栗田先生をお呼びして、初めて内視鏡をライブで取り上げます。勉強したいと思います。

DESは再狭窄の発生頻度を大幅に減少させましたが、DES留置部では新生内膜の主成分であるべき平滑筋細胞による修復反応のみならず、内皮細胞の再生までも著明な抑制が認められます。またDESに使用されるポリマーや薬剤により高度の炎症反応や中膜壊死現象なども惹起され、これらはすべて遅発性血栓症に関与するものと考えられます。したがって、DESの使用にあたっては今後も十分な検討が必要であります。新たなDESが登場している中でDESと血管病理について最新の話題を東海大学 中澤学先生にランチョンで講演していただく予定です。

第二日赤もメンバーが変わり、若い先生も多くライブは不慣れであります。当日多々スムーズに行かない点もあるかとは思いますが、日頃の第二日赤をお見せできればと思っています。今回もオペレーターの先生方、Facultyの先生方、日本を代表する豪華メンバーで行います。我々もパワーをいただき、モチベーションを高めたいと思います。夏の厳しい京都ではありますが、皆様にお会いできますことを心より楽しみにしております。

第14回 関西 Trans-Radial Intervention 研究会
世話人 藤田 博

Director

藤田 博 京都第二赤十字病院

Guest Faculty

栗田 政樹	関西ろうさい病院	猪野 靖	和歌山県立医科大学附属病院
岡村 篤徳	桜橋渡辺病院	北山 道彦	金沢医科大学病院
小谷 順一	国立循環器病研究センター	鈴木 健之	仙台厚生病院
全 完	近江八幡市立総合医療センター	田中 信大	東京医科大学病院
民田 浩一	西宮渡辺心臓・血管センター	中澤 学	東海大学医学部付属病院
廣畑 敦	心臓病センター榊原病院	村松 俊哉	済生会横浜市東部病院

Local Faculty

阿部 充	京都医療センター	石原 昭三	耳原総合病院
伊藤 彰	大阪市立総合医療センター	今井 逸雄	京都大学医学部附属病院
岡田 隆	京都市立病院	小田 洋平	西陣病院
片岡 亨	ベルランド総合病院	勝目 紘	勝目医院
加藤 雅之	舞鶴共済病院	神谷 匡昭	松下記念病院
北村 誠	京都第二赤十字病院	木下 法之	康生会武田病院
高 英成	京都第二赤十字病院	近藤 盛彦	社会保険神戸中央病院
坂井 龍太	学研都市病院	塩野 泰紹	和歌山県立医科大学附属病院
志賀 浩治	綾部市立病院	末吉 敦	宇治徳洲会病院
瀬尾 俊彦	大阪府済生会中津病院	高木 力	高木循環器科診療所
高橋 玲比古	高橋病院	竹田 光男	済生会京都府病院
辰巳 哲也	公立南丹病院	田中 哲也	社会保険神戸中央病院
田仲 信行	津市民病院	塚本 正樹	明石市立市民病院
富安 貴一郎	公立山城病院	中上 拓男	舞鶴医療センター
中村 猛	京都府立医科大学	西尾 学	市立福知山市民病院
西堀 祥晴	川崎病院	羽田 哲也	京都九条病院
林 賢三	京都民医連中央病院	東森 亮博	岸和田徳洲会病院
兵庫 匡幸	京都第一赤十字病院	古川 啓三	田辺中央病院
本庄 尚謙	府立与謝の海病院	正木 元子	京都市立病院
正村 克彦	中村病院	松永 和夫	松永医院
松室 明義	京都府立医科大学	三木 真司	三菱京都病院
八木 孝和	社会保険京都病院		

Program

Session in the Morning

Live Session 1~2 9:00~12:00

Lunch Time Session

Presentation from the cosponsor 12:00~12:30

Luncheon seminar 12:30~13:00

演題：『ステントデザイン講座』

演者：中澤 学 東海大学医学部内科学系循環器内科学 座長：古川 啓三 田辺中央病院

Session in the Afternoon

Live Session 3~4 13:00~17:00